

横浜市医師会 保育園医部会 研修講演会の開催について（ご案内）

昨年夏から秋の手足口病や伝染性紅斑（リンゴ病）の大流行、暮れのインフルエンザの衝撃的なアウトブレイク、そして今年になって百日咳による乳児の死亡例の報告など、新型コロナウイルスが2類から5類に変更になってから、時をほぼ同じくしてコロナ感染症に隠れていた従来の感染症が再び復活してきたようです。これからも新興感染症が起こるリスクは勿論高いとは思いますが、こうした従来の感染症が流行したら、どのようにして保育園で取り組んだら良いのかをこの分野の第一人者である多屋 馨子先生第をお招きしてお話を伺う予定です。また、園児達は様々な予防接種を受けているとは思いますが、コロナワクチンなど新しいワクチンの子ども達の接種の必要性などもお聞きしたいと思います。多屋 馨子先生はとてもお話が上手で、皆さんにわかりやすい講義をしてくださるので、ぜひ多数の皆様の参加をお願い致します。

座長 中野 康伸

- 1 日 時：令和7年7月25日（金）
午後7時30分～（予定：本部会総会終了後）

〔研修講演会〕

演 題：『予防接種・感染症に関する最近の話題』
講 師：神奈川県衛生研究所 所長
多屋 馨子 先生

- 2 会 場：横浜市健康福祉総合センター4階ホール
横浜市中区桜木町1-1（JR桜木町駅前）

- 3 申込方法：下記URL又はQRコードよりご登録

<https://4dea8695.form.kintoneapp.com/public/hoikuenkoukaikouenkai>



※必ず申込の上、ご参加ください。また、定員（285名）になり次第、受付を終了させて頂きまますので、予めご容赦ください。

※Web配信は予定しておりません。